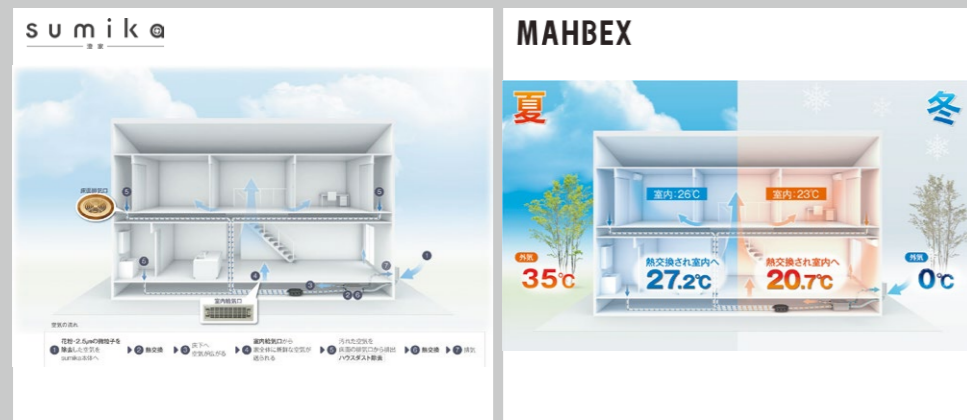




基礎



【基礎断熱 24時間換気システム (sumika)】
床下まで居住スペースと同じ環境。床下収納等が確保しやすい。気密性・断熱性が高い、床下エアコンの設置が可能。基礎の地熱効果で省エネ効果が高い



【シロアリ返し付き断熱気密パッキン】
気密パッキン・断熱ブロック・シロアリ返しが一体化した画期的なパッキンです (しるあり保証1000 Joto基礎断熱工法対応)

サッシ



樹脂サッシ、ペアガラス、アルゴンガス入りが標準仕様、トリプルガラスも対応可能

屋根



化粧梁の板張り天井を基本とし、屋根断熱だからこそ開放感ある木組みを見せた力強い吹き抜けも推奨

収納関係



収納内部は棟上げが終わり、実際に収納スペースに立ってみてから検討ができる。実際に見ることでイメージしやすく、使い勝手の良い収納が実現可能

外壁



■耐震パネル、断熱材、防水シート、胴縁、仕上げ材の順に施工
■仕上げは、塗装サイディング、タイル、塗り、吹き付け、ガルバ、すべてに対応

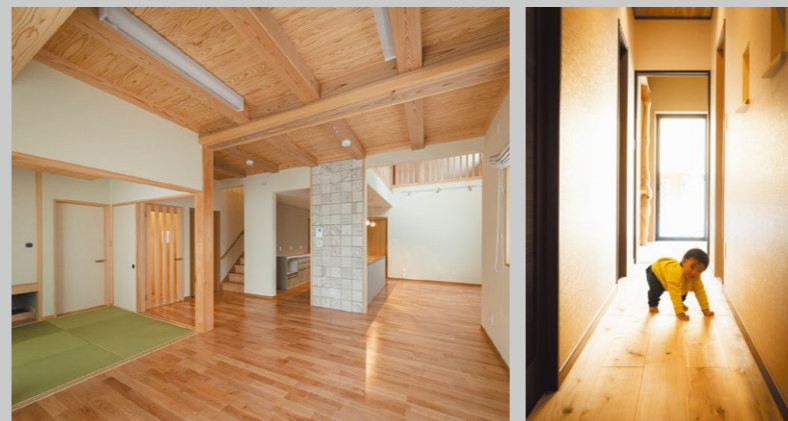
断熱材



- 外張断熱
旭化成のネオマフォーム
- 充填断熱
高性能グラスウール
ハウスロンゼロ

外張断熱により熱橋部からの熱損失がなくなり、施工性、気密性が高まる。さらに充填断熱を組み合わせることで+アルファとして外部からの防音対策にも

床



■床の仕上げは無垢材、フローリング、タイル等すべてに対応
■オススメは杉の板張り、柔らかく足触りがよくお子様そのまま寝転んだり、走り回るのには最適。傷はつきやすいのでその辺は要相談

長期優良住宅

「認定基準」について

<p>劣化対策 数世代にわたり住宅の構造躯体が使用できること。</p> <p>耐震性 (耐震等級3級) 極めて稀に発生する地震に対し、継続利用のための改修の容易化を図るため、損傷のレベルの低減を図ること。</p> <p>省エネルギー性 必要な断熱性能等の省エネルギー性能が確保されていること。</p> <p>維持管理・更新の容易性 維持管理対策等級 (専用配管) … 等級3 維持管理対策等級 (共用配管) … 等級3 更新対策 (共用排水管) … 等級3</p>	<p>可変性 (共同住宅・長屋) 居住者のライフスタイルの変化等に応じて間取りの変更が可能な措置が講じられていること。</p> <p>バリアフリー性 (共同住宅等) 将来のバリアフリー改修に対応できるように共用廊下等に必要スペースが確保されていること。</p> <p>居住環境 良好な景観の形成その他の地域における居住環境の維持及び向上に配慮されたものであること。</p> <p>維持保全計画 建築時から将来を見据えて、定期的な点検・補修等に関する計画が策定されていること。</p>
--	---

耐震性、省エネルギー性、バリアフリー、劣化対策等、いつまでも安心・快適な住まいに暮らす、家は建て替えるものではなく受け継ぐもの、それを実現するために選ぶ基準